

かし、この領域の発達不全だとすれば、何が発達に障害をもたらしているのか。文明の進歩は、脳を退化させる方向に向かっていくとする識者もいる。

脳の機能評価は、最も重要な器官であるだけに、画像診断が発達してきた現代でも限られている。マウスの動物実験によると、ストレスなどでうつ（鬱）状態になるとセロトニン分泌が低下し、他の動物に攻撃的になるそうであ

る。セロトニンは縫線核に高濃度に含有され分泌されるが、キレル行動を起こすヒトにはセロトニンの分泌低下がある。

したがって、このような状態ではセロトニンを増加させる薬剤療法が有効なことがあるそうだ。薬だけでなく、運動療法もある期間以上行くとセロトニンが増加し、コミュニケーションもスムーズになってくるという。

感情の調整は文化的素養と関連

しているとする考えもある。そうになると、上述の文明、そして文化は強力な経済市場の世界とあいまって、希薄な人間関係を形成する傾向があるのではと考えることもなる。

今の日々の生活がふとすると、豊かな人間性をわれわれから奪取し、薄っぺらな感情世界に流動させているとしたら、いま一度、習慣・教育など考え直してみる必要があるのではなからうか。

お知らせ

国民年金保険料の滞納について

◇医業経営・福利厚生部◇

表題に関し、平成21年4月から健康保険法による保険医療機関の指定・更新を受ける場合に、開設者または管理者が国民年金保険料等の社会保険料を滞納している場合には欠格事由に該当し、指定・更新が受けられないことがあります。

また、指定介護老人保健施設、指定介護療養型医療施設、指定居宅介護支援事業者等の指定・更新の扱いも同様であります。

したがって、社会保険料の未納で滞納処分を受け、正当な理由がなく引き続き3カ月以上の全ての期間が未納の場合は、指定・更新の申請をしても受理されないことがありますので、ご留意ください。

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】

北海道医師会会員課 TEL 011-231-1434

北海道医報ファイルについて

北海道医報本誌を1年分綴ることができるファイルを用意しております。

ご希望の方に無償にてお送りいたしますので、下記まで送付先ならびに希望数をご連絡ください。

記

申込先：北海道医師会事業第一課

〒060-8627 札幌市中央区大通西6丁目

Tel. 011-231-7661 Fax. 011-252-3233

E-mail ihou@m.douj.jp

